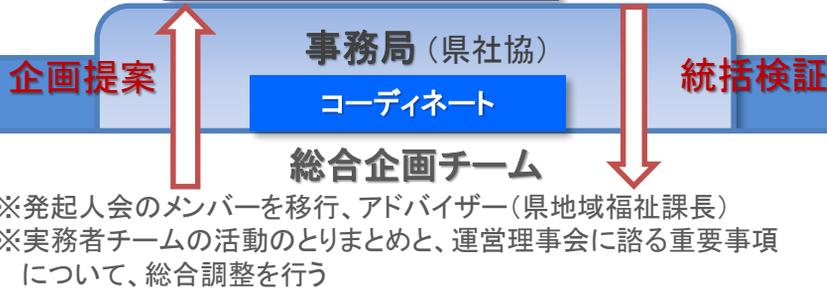
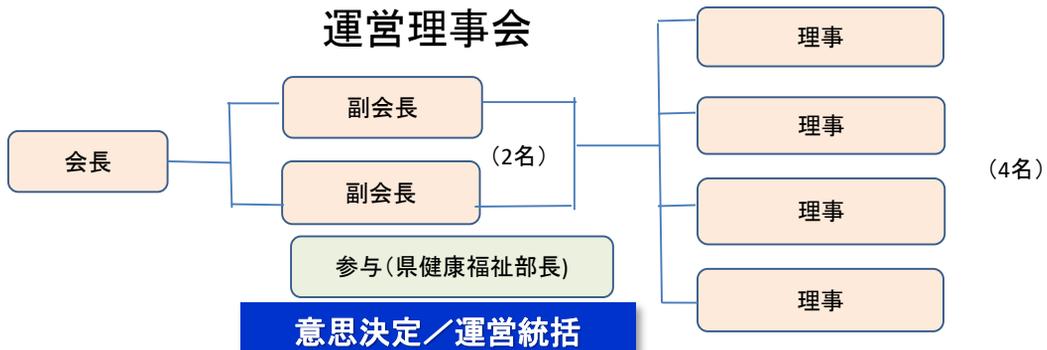


「奈良県社会福祉法人共同事業(まほろば幸いネット)」の運営の仕組み (組織体制と機能)



実務者チーム(ワーキンググループ)

構成 ; 加入法人の中から選出された実務者、事務局(県社協)、アドバイザー(県)
※テーマで希望を募り、分野横断型で編成

機能 ; モデル事業の企画立案、実践

役割 ; 運営理事会から提案された具体的なテーマごとにチームを編成

- ①テーマに沿った課題の共有化を図る
- ②解決に向けた支援策の企画・立案・実践を行う

チーム①
まほろばレスキュー事業

チーム②
まほろばユニバーサル就
労事業

チーム③
まほろば地域食堂事業

具体的事業の立案と実践

ニーズ集約

地域共同

圏域ネットワーク会議

構成 ; 各市町村域及び圏域の加入法人を核として、必要に応じて、管内の行政・関係機関・地域活動団体等・アドバイザー(事務局・県)

機能 ; ニーズ把握とネットワークづくり ★可能な圏域から順次取り組んで行く

役割 ; ①各地域の特性に応じた形で、関係者の学習や交流の場を持ち、互いに顔の見える関係づくりを行う

②既存の制度では対応しきれない地域ニーズや課題の把握、集約・提案

③実務者チームで企画・立案された具体的な実践の展開に、地域で協力・協働していく

※市町村社協等がコーディネーター機能を発揮する

ネットワークとニーズ把握